

安全・安心で豊かな学校生活

令和6年4月1日
練馬区立開進第二中学校

生徒全員が、安心して充実した学校生活を送るために、以下のことに気を付けてください。
一人一人が自覚と責任をもって行動し、開進第二中をより素晴らしい学校にしていきましょう。

【生活目標】

『すべての生徒が安心して登校し、
互いを認め合いながらより良い人間関係を築ける学校』

(1) 生活の五つの柱

① 挨拶・返事をしよう。

- ・ 本校の伝統である気持ちのよい「あいさつ」を自分たちで引き継いでいこう。
- ・ 『いつでも、どこでも、誰にでも』相手を選ばずに、笑顔であいさつをしよう。

② 時間を守ろう。

- ・ 時間を守ることは、人として信頼されるための第一歩だと考えて生活しよう。
- ・ 登校（8：25着席、朝読書開始）、最終下校（18：30）時刻を守ろう。
- ・ 休み時間は次の授業の準備時間として、始業チャイム前に着席しよう。

③ 身だしなみや礼儀を身に付けよう。

- ・ 時間・場所・場面に応じた服装、言葉遣いを身に付けよう。
- ・ 職員室への入退出時の礼儀や相手に応じた服装、言葉遣いを身に付けよう。
- ・ 印刷室から校長室前は来客などが多い「フォーマルゾーン」です。服装や言葉遣い等に気を付けよう。

④ 環境整備に努めよう。

- ・ 教室や廊下をはじめ、自分たちが生活している場所の環境を整えよう。
- ・ 公共物を大切に扱い、自分が利用していない物でも公共心をもって整えよう。

⑤ ルールやマナーを大切にしよう。

- ・ ルールやマナーの意味を理解し、安全・安心で豊かな学校生活を送ろう。
- ・ 学校生活を安全・安心に送るために、不要な物は持ち込まないようにしよう。
- ・ 1時間の授業を大切にして、仲間と協働して主体的に学習に取り組もう。

(2) 何事にも自ら進んで取り組む姿勢をもとう。

- ・ 学習・学校行事・当番活動・係活動をはじめ、自ら取り組むことが生徒を目指そう。
- ・ 仲間と協働して、粘り強く自らの仕事や仲間の仕事に取り組もう。

(3) 善悪を正しく判断し、勇気をもって行動できるようになろう。

- ・ 道徳の授業をはじめ、学校生活を通して、自分や仲間を大切にしよう。
- ・ 集団の一員として、自分の行動を考え、集団の中で自己実現を図ろう。

(4) 自分と相手を大切にしよう。

- ・ 本校独自の「思いやり宣言」を大切にして、いじめの起こらない学校風土をつくろう。
- ・ 互いの良さを認め合い、自分や相手を大切に思う気持ちを高めていこう。